

## 全通研大会の記録 R 1

年度	通し番号	大会名	テーマ	タイトル	内 容	所属校
R 1	1	全通研全国大会 (長崎)	学校運営	70年目の実態調査とレポート添削好事例 一時代を超える通信制教育課題及び「深い学 び」につながるレポートを共有する一	I C T機器の活用等の教育環境・設備の変化に も着目し、10年ごとに行ってきた通信制高校の 実態調査を発表。また、会員校が日々実践して いる「深い学び」につながるレポート添削の好 例を収集し、紹介している。	全通研「高等学校通信制教育あり 方研究委員会」
R 1	2	全通研全国大会 (長崎)	学校運営	本校における特別支援教育充実に向けての取 り組み	S C ・ S S W ・ 島根大学心理学専攻大学院生の 支援を受けての職員全体での特別支援教育の 実践、年度当初の校内職員研修の実施、H30年 度より導入した通級指導の実践を紹介。	鳥取県立米子白鳳高校
R 1	3	全通研全国大会 (長崎)	教科教育 (国語)	本校の学習指導と国語教育について	スクーリング以外の「学習指導日」、入学前の 英数国の学習に不安のある生徒対象の「学びに 時間」、「喜連川教場」(喜連川少年院内に設 置)、「学習室の整備」(定通生学力アップ事 業)、「公開授業・授業研修・教科指導報告」 を紹介。1時間の中で必ず生徒の活動を促すた めのワークシートを用いた取組等、国語科の授 業改善を紹介している。	栃木県立宇都宮高校
R 1	4	全通研全国大会 (長崎)	教科教育 (国語)	通信制教育における国語科の展望について	国語総合の教科書単元「無彩の色」を扱う際 に、教科外の「国語と日本文化史」(ゼミナ ル形式)で、茶道を体験することで、生徒が興 味をもって取組んだ実践例。「家庭独習型」生 徒のためのレポート作成の留意点、今年度より ホームページに設置する「学習のページ」を紹 介している。	禅林学園高校
R 1	5	全通研全国大会 (長崎)	教科指導 (数学)	本校の歴史と数学教育の現状について ～点双列相関係数の活用～	登校型生徒を対象に、計算問題を主体とした実 力テストを行い、各問題が「テスト全体の出来 不出来」とどのような関係があるか「点双列相 関係数」によって分析した。それを用いてト レーニング課題を効率的に厳選する取組を紹介 している。	向陽台高校
R 1	6	全通研全国大会 (長崎)	教科指導 (数学)	本校数学科の取組み	数学 I ・ 数学 II ・ 数学 A のスクーリングで、教 員の作成した日常生活に関連した問題を取り入 れたプリントを配布。アンケート調査では、6割 近くの生徒が「興味関心が深まった」と回答し ている。また、数学 II では ICT を活用している。	広島県立西高校

R 1	7	全通研全国大会 (長崎)	教科指導 (理科)	観察と実験のあり方	限りのある面接指導における観察と実験の実践発表。生徒実験、家庭で行なえる観察・実験(レポート課題)、ICTを活用した観察・実験、を様々な科目で実施している。顕微鏡観察、LEDを用いた加法混色の観察、360度カメラ×スタンドアローンVR、タブレットPC×アプリ等を紹介している。	岐阜県立飛騨高山高校
R 1	8	全通研全国大会 (長崎)	教科指導 (理科)	本校の理科教育における取り組み	面接時間の少なさ、中学不登校生徒と編入生徒との学力差、コミュニケーションの不得手な生徒、これらの課題の解決のため、化学基礎の最初のスクーリングで授業に臨む心構え、学習法のアドバイス等を行う。レポート課題にはNHK高校講座QRコードを記載し、次回学習する範囲の中学校の問題を解答付きで送付。パワーポイントの効果的な使い方も紹介している。	青森県立尾上総合高校
R 1	9	全通研全国大会 (長崎)	放送教育	NHK 高校講座「総合的探求の時間」と学習アプリ「Clica」を利用した総合的な学習の時間でのスクーリングモデルケースの開発について～通信制高校のスクーリングにおいて主体的・対話的で深い学びができる可能性～	生徒は、知識を得ることや自己の発信によって自己承認をしてもらいたという欲求があっても、自信がないことや他生徒からの評価や目立つことへのためらいがある。そんな生徒のための、NHK高校講座「総合的探求の時間」と学習アプリ「Clica」を利用した総合的な学習の時間を通した「主体的で深い学び」の実践例。	宮城県立延岡青朋高校
R 1	10	全通研全国大会 (長崎)	放送教育	自宅でのレポート学習支援に向けての「高校講座」活用について	NHK高校講座活用による学習支援の取り組み。レポート課題での放送日の明記・QRコードの添付、高校講座の「学習メモ」「理解度チェック」の活用、一部科目で設置した「学び直し講座」での英数国ベーシックシリーズの活用を紹介している。	鳥取県立浜田高校
R 1	11	全通研全国大会 (長崎)	放送教育	放送視聴を用いた深い学びを支援する「知っておきたい予備知識」指導の実践	NHK高校講座放送中の講師の使っている言葉を理解することで、より効果的に内容の理解を深めることができる。3択クイズによる「知っておきたい予備知識」の理解、「プレスタディシート」(「知っておきたい予備知識」「理解度チェック」)の毎回配布、等の「社会と情報」での実践を紹介している。	NHK学園高校
R 1	11	全通研全国大会 (長崎)	人権教育・教育相談	本校における人権教育の取組 ～一人ひとりの生徒を大切に～	新入生の人権教育に関する習熟度、当校の人権教育の取組(集中講義や総合的な学習に時間)は教育目標「人権感覚豊かで人権の価値を理解する生徒の育成」に寄与しているか、等について、生徒にアンケート調査を行い、その結果と今後の課題を紹介している。	福岡県立博多青松高校

R 1	12	全通研全国大会 (長崎)	人権教育・教育相談	南紀高校における教育相談活動	「田辺市引きこもり検討委員会」の保健所・民間施設団体・福祉関係機関等と連携し、様々な課題を抱える生徒の情報を収集し、対応に活かしている。校内では子育ての不安や悩みを自由に打ち明ける場（保護者懇談会）を設けることで、親同士の繋がりや教員との率直な話ができるようになった。その実例を紹介している。	和歌山県立南紀高校
-----	----	-----------------	-----------	----------------	--	-----------